

令和2年3月

保護者の皆さま

大阪府立豊中高等学校  
校長 平野 裕一

## 学校教育自己診断に関するアンケート調査結果について

平素は本校の教育活動にご理解、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年度も「学校教育自己診断」を10月に実施し、518名(51.4%)の保護者の皆さまから回答をいただきました。生徒実施分1063名(98.33%)とあわせて結果とそのまとめを報告いたします。

昨年同様に肯定的な回答が大半ではありましたが、個々に見ると改善を要する項目や、より力を入れていかなければならない項目もあります。今年、本校の「学習の評価」について、昨年以上に高い結果となりました。特に「授業で自分の考えをまとめ、発表する機会がある」は、昨年度の70.2%から、今年度は、85.9%でした。本校では、グローバルに活躍できる人材育成の観点から教育活動を行ってまいりました。本年は新学習指導要領の趣旨やSociety 5.0を踏まえ授業改善を重点に取り組み、またこの春には各HR教室にICT設備を設置します。次年度からも多様な学びの形態を通して、生徒の皆さん一人一人の「志」の実現をサポートします。

また、本校は、行事・部活動・(課題研究と関連した)社会貢献活動など様々な取り組みに全力で取り組む「文武両道」を掲げております。ご家庭でのお子様へのサポート、生活習慣や学習習慣が何より重要です。本調査から家庭学習の習慣など自学自習に関して、まだまだ改善の余地があるようにも見受けられます。時間の長さだけではなく、学習の質を高めるとともに、学習意欲のさらなる向上をめざして、GLHS(グローバルリーダーズハイスクール)校としての多様な企画やSSH(申請中)及びWWL事業をはじめとした課題研究、土曜日午前の講習、土曜セミナー等を行ってまいります。

ご家庭におかれましても本校の教育活動により関心を持っていただき、また、お子様のよりよい生活・学習習慣確立へのサポートをどうぞよろしくお願いいたします。

### 生徒アンケート調査結果のまとめ

※数字は、質問項目の肯定的回答率です。

※平成30年度の数値について、一部訂正後の数値となっています。

#### ◆「学習の評価」について

項目2 「授業内容は自分の学習や発達に役立っている」 (H30) 90.7% ⇒(H31)91.2%

項目3 「教材や指導方法に工夫が感じられる授業がある」 (H30) 84.0% ⇒(H31)88.1%

項目4 「授業で自分の考えをまとめたり、発表する機会がある」 (H30) 72.5% ⇒(H31)85.9%

豊中高校では、教職員それぞれが生徒の思考力を高める授業づくりについて日々模索しています。「豊高型アクティブラーニング」が少しずつですが、着実に根付いていると感じています。

今後も生徒の皆さん一人ひとりの「自己実現」をめざし、カリキュラム編成や教材づくり、授業づくりに教科はもちろん、教科の垣根を超え全教職員で取り組みます。授業は、教員だけでなく参加者全員でつくります。次年度も生徒の皆さんと共に高めあう授業づくりを行います。

項目 10 「自習室を利用している」は、26.7%(H31)と利用率が決して高いといえる結果ではありませんでした。次年度は、実際の利用数や利用者への聞き取り調査などを通して、有効な自習室の在り方なども模索していきたいと考えています。

◆「ご家庭での学習について」は、以下の通りです。〔①1年生、②2年生、③3年生〕

項目 7 「自宅等で、家庭学習の習慣ができています」

(H30) ①42.7% ②45.8% ③87.5% ⇒ (H31) ①45.6%, ②45.7%, ③84.2% 全体で2.7%増

項目 8 平日の家庭学習時間が2時間以上

(H30) ①18.8%, ②18.5%, ③89.0% ⇒ (H31) ①20.3%, ②18.8%, ③91.6% 全体で1.3%増

項目 9 「休日の家庭学習時間が2時間以上」

(H30) ①44.9%, ②40.1% ③89.1% ⇒ (H31) ①50.1%, ②42.8%, ③95.1% 全体で4.6%増

例年ですが、1, 2年生と3年生の結果の差異が大きくなっています。「学習習慣」は、短期間では身に付きません。1, 2年のうちから今より少しだけ学習に集中して向かう時間を増やしてみてもどうか。また、隙間時間の活用や効果的なノートのとおり方など時間だけでなく効果的な学習法についても教員にどんどん質問してください。次年度も「学習サポートプログラム」などを通して、自学自習の習慣の見直しを図る取り組みを行います。意義を考えながら参加してほしいと思います。

◆進路指導について

項目 20 「希望する進路を実現するための講習や補習が充実」 (H30) 75.2% ⇒ (H31) 77.3%

項目 5 「自分の希望進路に応じた選択科目が用意されている」 (H30) 90.2% ⇒ (H31) 90.4%

項目 18 「学校では進路についての情報を得ることができる」 (H30) 90.0% ⇒ (H31) 88.7%

項目 19 「将来の進路や生き方について考える機会がある」 (H30) 87.2% ⇒ (H31) 86.4%

項目 14 「わからない所を質問に行ったら、丁寧に教えてもらえる」 (H30) 94.3% ⇒ (H31) 92.6%

項目 23 「先生は進路や学校生活等の悩みや相談に親身になって応じてくれる」  
(H30) 83.7% ⇒ (H31) 85.9%

項目 11 「学習の意欲が向上するような講演や行事がある」 (H30) 49.8% ⇒ (H31) 57.2%

項目 11 について、学校での講演や行事が皆さんの意欲につながると実感できる割合が増加したことは大変うれしいことです。他の項目も概ね肯定的回答割合は高い結果となりました。今後、より皆さんの具体的な意識や行動の変容につながるような進路指導について、生徒や保護者の皆さんの意見も反映しながら実践していきたいと考えます。

◆行事、部活動等、生徒指導について

項目 27 「文化祭・体育大会・修学旅行等の学校行事は楽しく行えるよう工夫されている」

(H30) 91.9% ⇒ (H31) 92.6%

項目 28 「ホームルーム活動や行事にはクラス全体で取り組んでいる」

(H30) 90.2% ⇒ (H31) 90.3%

項目 29 「学習と部活動を両立している」

(H30) 66.1% ⇒ (H31) 50.9%

豊高生の学校行事やHR活動への満足度は高いようです。項目7、8、9のまとめにも記述しましたが、効果的な時間の活用やスケジュール管理が今後の課題です。また、各行事や活動の中で、「自分の『何をどのように』伸ばすのか」もしくは、「『どの部分がどのように』できるようになったのか」など振り返りながら、参加をしてみてください。学校は、生徒の皆さんの成長を最大限にサポートします。

◆全般について

項目1 「学校に行くのが楽しい」

(H30) ①89.9%②82.8%③84.3% ⇒ (H31) ①90.7%②83.3%③87.6% 全体で2.6%増

項目33 「豊高に入学してよかった」

(H30) ①86.0%②82.5%③82.0% ⇒ (H31) ①94.1%②88.1%③89.5% 全体で7.2%増

◆教育相談等について

項目25 「担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談することができる先生がいる」

(H30) 50.0% ⇒ (H31) 50.0%

項目26 「先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる」

(H30) 86.7% ⇒ (H31) 87.8%

項目25の結果について、本校の教職員できちんと共有し、生徒の皆さん一人ひとりの状況や背景をしっかり見守っていきたいと考えています。また、教育相談室等も気軽に利用できるよう利用方法等しっかりお知らせしていきます。

◆各種学校の取り組み事業について

項目15 「SSH事業によるセミナーや校外研修などに取り組んでいることを知っている」

(H30) 78.5% ⇒ (H31) 82.0%、

項目16 「SGH事業によるセミナーやフィールドワークなどに取り組んでいることを知っている」

(H30) 76.4% ⇒ (H31) 79.3%

項目17 「本校独自の学習サポートプログラム、海外研修など多様な企画を実施していることを知っている」 (H30) 80.3% ⇒ (H31) 82.6%

各項目ともに低い数値ではありませんが、各事業の具体的な取り組みやその目的・意義について、生徒・保護者のみなさんによりしっかりとお伝えします。

---

---

## 保護者アンケート調査結果のまとめ

---

---

◆学習について

学習面について、「よくあてはまる」「ややあてはまる」を肯定的な回答とすると、

項目5 「子どもは授業がわかりやすく楽しいと言っている」 (H30) 66.1% ⇒ (H31) 66.0%

項目6 「学習評価の仕方は納得できる」 (H30) 92.0% ⇒ (H31) 92.5%

項目7 「授業内容が子どもの学習や発達に刺激を与えている」 (H30) 75.9% ⇒ (H31) 81.5%

項目7について、肯定的な回答が増加しました。生徒アンケート結果同様「豊高型アクティブラーニング」の実践に取り組んでいることがご家庭にも伝わっているように思い、学校として何よりうれしく思います。今後も学習意欲を高める講演や行事の取組みをさらに進めてまいります。

◆進路指導、学校行事、部活動、生活指導について

項目12「将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている」 (H30) 83.4% ⇒ (H31) 83.0%

項目13「生徒の進路に関して、家庭への情報発信や連携ができている」 (H30) 77.8% ⇒ (H31) 74.3%

項目27「学校のホームページ（校長ブログなど）を見ている」 (H30) 71.4% ⇒ (H31) 76.6%

情報発信に関する項目では、昨年度大幅な改善があり、今年度は昨年度と大きく変わらない結果となりました。昨年度より開始しましたメール配信「豊高のキャリア教育」も今年度も継続しています。PTAメールの登録がお済みでない方は是非登録をお願いします。お子様とのご家庭での会話などにお役立てください。

項目15「生活指導の方針に共感できる」 (H30) 85.3%、⇒ (H31) 90.5%

項目14「生活指導面で家庭への連絡や意思疎通をきめ細かく行っている」

(H30) 59.7% ⇒ (H31) 66.8%

本校の生徒指導に対する肯定的回答が多きく増加しました。今年度、学校として大きな方針変更はありませんでしたが、前述の校長ブログに加え、緊急時の連絡などな「一斉メール」や「学校ホームページ」を活用しましたことも関連していると考えています。開かれた学校をめざして、今後も情報をわかりやすくお伝えするよう努めます。

◆全般について

項目1「子どもは学校へ行くのを楽しみにしている」 (H30) 87.3% ⇒ (H31) 87.5%

項目2「子どもは充実した学校生活を送っている」 (H30) 93.6% ⇒ (H31) 92.5%

項目19「子どもの心身の健康や進路について気軽に先生に相談できる」 (H30) 68.4% ⇒ (H31) 68.1%

項目26「PTA活動には参加しやすい」 (H30) 68.8% ⇒ (H31) 61.2%

以上の結果から、保護者の皆様には、学校生活全般について肯定的回答が多いものの、お一人おひとりの関わりはまだ少ないのかもしれませんが、お子様の学習指導、進路指導は、学校とご家庭が、そしてご本人三者の協力で初めて成立するものです。

各種行事や公開授業などの機会に是非来校いただき、お子様の様子や本校の教育活動に是非多くのご意見を今後も賜りますよう、どうぞよろしく願いいたします。